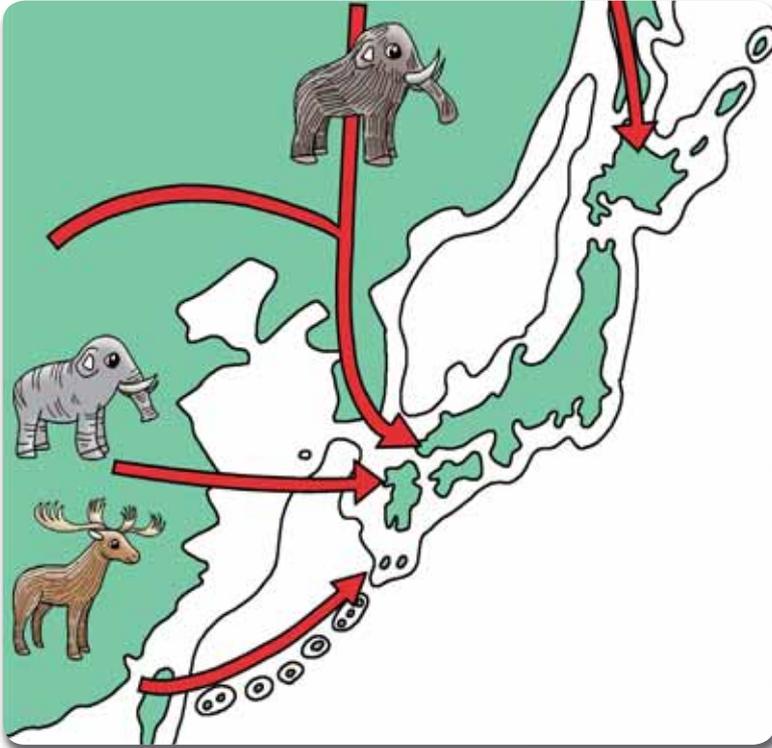


2. 旧石器時代

1. 奈良からゾウの化石が出土するってほんと？



大陸から来た動物たち

地球が誕生してから現在までの間に少なくとも4回の氷河期という時代がありました。旧石器時代はまだ氷河期でした。大陸の多くは厚い氷や雪におおわれて、海面が今よりも100m以上も低かったと考えられています。

そのころの日本列島は、海面が低かったため大陸と陸続きでした。そのため、大陸からマンモスやナウマンゾウなど今は絶滅した大型動物などが日本列島にやってきました。

奈良では河合町からシガゾウの牙の化石が発見されています。シ

ガゾウはマンモスの仲間です。今から150万年から40万年くらい前に生息していたと考えられています。

旧石器時代の人々のくらしは、遺跡から出土する石器から想像できます。旧石器時代後半には、ナイフ形石器と呼ばれる特徴ある石器が各地で出土しますが、これに木の柄をつけて槍として使い、マンモスやナウマンゾウなどの動物を狩って、食料にしていたようです。



河合町から出土したシガゾウの牙の化石



約2万年前の日本列島の地形と生息していた動物